

議会ニュース

令和8年第1回臨時会開催

2月12日に第1回臨時会が開催され、以下の議案を原案のとおり承認・可決しました。

1. 専決処分の報告並びにその承認（令和7年度養老町一般会計補正予算（第11号））
衆議院議員選挙費委託金 歳入歳出それぞれ 15,691,000円を追加
2. 契約（養老町民会館空調設備改修工事）の締結
契約金額 262,680,000円 岐阜市早田本町 河春電気株式会社
3. 契約（養老町中央公園野球場改修工事）の変更
契約金額 329,355,398円（2,655,398円増額） 養老町大巻 株式会社大橋組

垂井町議会との合同研修会

1月28日、垂井町議会と合同で「橋爪大橋」を視察し、県より工事概要の説明を受けました。また座学では、「養老Pay」及び「議会タブレット」について担当課より説明を受けました。



大垣養老高校を視察見学・意見交換会

2月10日、大垣養老高校を訪問し、ハウスと動物舎を視察しました。その後、高校生12人と議員が4つのグループに分かれ、ワークショップ形式で意見交換会をしました。



あれからどうなったんやあ〜 シリーズ 118

このシリーズは、過去の定例会（今回は令和7年6月議会）での一般質問に関して、その後の状況をお知らせするものです。

問 橋爪大橋の開通は

こうなりました

平成27年より岐阜県が主体となり建設が進められてきた橋爪大橋が無事完成し、開通式典が令和8年2月21日に盛大に開催されました。

橋爪大橋の建設にあたっては、当町に隣接する大垣市、垂井町の3市町による「橋爪大橋架橋建設促進期成同盟会」により建設促進に向けた要望活動を実施してきました。また、岐阜県や国、地権者をはじめ地域の皆様、建設に関わった企業の協力により、橋爪大橋の早期完成が実現しました。

この橋爪大橋の開通により、町の西部地域の基幹道路網のネットワークが確立され、災害時の避難や救助、輸送機能の強化や、地域間の活発な経済連携、観光、文化の交流など様々なストック効果が期待されます。



令和8年第2回定例会を6月に開催予定です。

ぜひ傍聴にお越し下さい。詳しい日程については、「広報よろう」6月号と町ホームページでお知らせします。

一般質問の日は車いすの方も議会を傍聴していただけます。ご不明な点は、議会事務局までお問い合わせ下さい。

議会の様子をライブ配信で見ることができます。

養老町議会では、町ホームページまたはLINEの公式アカウントより定例会の様子をライブ配信し、議会当日の様子がご覧いただけます。

また当日は、役場ロビー設置のテレビで放映しています。



議会QRコード



令和7年度ふるさと納税は

町長 前年対比で5割の増収



佐野 伸也 議員

問 現在までの寄附額と実施した取り組みは。

答 ふるさと納税（一般分）の令和8年2月時点での寄附額は9億5千万円である。前年対比で5割ほど増加した。新規返礼品の追加や効果的なPRに取り組んだほか、新たに「現地決済型ふるさと納税サービス」を開始した。

問 令和8年度から制度的な改正され段階的な募集経費の引き下げが行われるが、本町への影響と今後の対応は。

答 本町の令和7年度における募集経費は49%ほどとなる見込みである。募集経費の引き下げへの対策は全国共通の課題であり、高単価の返礼品を増やすなど、他自治体の取り組みを情報収集・研究し、必要な対応を行っていく。

問 他自治体への寄附によって流出した税収額は。

答 町民税の令和7年度課税分から控除される金額は5千万円ほどである。



現地決済加盟店の掲示の様子

高齢者が安心して暮らせる環境を

町長 地域共生社会の実現を目指す



おおし 大橋みち子 議員

問 高齢者の生活形態に変化があった場合の対応は。

答 高齢化が進む中、高齢者の生活形態が変化してきている。社会保険、医療・介護、人材構成などの影響が大きい。

問 生活習慣病などとも関連があり、特定健診やすこやか健診等の受診を勧奨。健康福祉課の窓口では「軟骨伝導イヤホン」を設置している。

答 地域包括支援センター、民生委員、医療機関、介護サービス事業所、社会福祉協議会等が連携し早期に把握。訪問、相談支援につなげる。また、郵便局や金融機関、宅配業者など、12の事業所等が見守り活動に協定を締結。公共交通機関の利用困難者に対して、福祉有償運送事業を町社協に委託する。

問 認知症予防の取り組みは。

答 「社会的孤立の予防」として、町内27箇所いきいきサロンを開催。

問 高齢者の7割が患う難聴対策は。

答 避難行動要支援者名簿や個別避難計画等の推進、区長・民生委員と情報共有。住み慣れた町で安心して暮らし続けるまちを目指している。



軟骨電動イヤホン